



「くっつく」を科学する

日本接着学会関西支部

動画リンク <http://www.pesj-bkk.jp/OSF/om.php?v=mBC4e8FUN5>

1. 子どもたちへのメッセージ

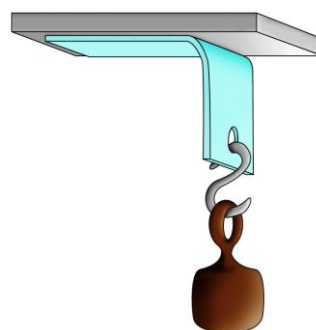
テープや接着剤で何かをくっつけようとしたときに、うまくくっつかなかったことはありませんか？テープや接着剤がどのようなモノによくくっつくのか、どのようなモノにはくっつきにくいかを体験しましょう。

2. よういするもの

- ・表面の性質が違ういろいろな板
アルミニウム、ガラス、プラスチック（アクリル、テフロンなど）
- ・粘着テープ、おもり（50g）

3. やりかた

- (1) 板の表面を観察します。「つるつる」か「ざらざら」かなど。
- (2) 観察から、どの板が一番くっつきやすいか予想します。
テープをはがれ落ちるまでに、おもりをいちばん多くぶら下げられる板はどれか？
- (3) テープを板にのせて、ローラーで貼りつけます。
- (4) テープのはしにおもりをぶら下げて、はがれ落ちなかったら、もっとおもりを増やします。
- (5) いちばん多くおもりをぶら下げられる板をみつけます。
- (6) 予想が正しかったか確認します。



4. わかること

- ・接着しにくいモノと接着しやすいモノがあります。
- ・粘着テープは表面がつるつるしている板の方が接着しやすい。
- ・水をはじきやすい板はくっつきにくい。

5. 気をつけよう

あやまって指をけがしないように、板の角はなるべくさわらないようにしましょう。
また、落ちるおもりに手をぶつくと危ないので、つりさげたおもりの下には、絶対に手をださないようにしましょう。

6. 問い合わせ先

日本接着学会関西支部 担当 伊豫、戸田 TEL06-6634-8866 www.adhesion.or.jp

7. 参考になる資料

接着の基礎知識 <http://www.bond.co.jp/bond/support/knowledge/>